

□ 要請番号 (JL22719B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エルサルバドル	D261 食品加工	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

1875年7月14日高等学校 農学科

3) 任地 (モラサン県サンフランシスコ・ゴテラ市) JICA事務所の所在地 (サンサルバドル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本高等学校は1947年に設立、農学、会計、観光、ソフトウェア開発、自動車整備、物流・税関などの学科があり、1,000名以上の学生が学んでいる。同配属先となる農学科は1968年に設置された。6.3ヘクタールの農園を保有し、きゅうり・トマト・唐辛子・ハツカダイコン・タマリンドの栽培、豚・ウサギ・鶏(卵)の飼育、またティラピア(淡水魚の1種)の養殖も行っている。2019年度の予算は約22万米ドル。所在地であるモラサン県の発足日が学校名の由来となっている。今後隣国ホンジュラスの農学系大学からの野菜、畜産技術指導、また在米エルサルバドル郷土人会からの支援が計画されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

本配属先の農学科は、1968年に同国における農業人材育成教育改革の1つで設置された4学校の内の1つである。当初は順調に教育、人材育成が行われていたが、1980～1992年に行われた内戦の影響を受け、2010年まで学科が閉鎖されていた。その後2011年に農学科が再開され、地方における農畜産業人材の育成に取り組んでいる。現在農学科にて学ぶ生徒は3学年で計21名であるが、今後新入生を毎年15名を受け入れる計画としている。今後持続的な収益を生み出し、地域振興、卒業した生徒が携われる地域内産業形成のためには、現在は地域コミュニティ内でそのまま販売されている原材料に対し付加価値をつける必要がある。食品の品質保存、使いやすさや安定供給のための加工指導を得たいとして、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と共に以下の活動を行う。

1. 生徒に対し、配属先にて栽培・飼育されている原材料を用いて一次加工品を製造するための指導や助言を行う。
2. 包装や製品の殺菌技術に対する指導や助言を行う。
3. 地域の特色を生かした加工品の考案を行う。
4. 加工品生産に必要な調理器具、器材を調査、助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、配属先所有農場(6.3ヘクタール)、高校所有調理器具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:農業科教師 40代男性、同僚スタッフ2名(20-30代、男性)

活動対象者:農業科生徒 21名(15-18歳 男性16名、女性5名)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 同僚とのバランスのため

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[参考情報]:

- ・農産物加工・食品加工に関する基礎知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯夏季少雨気候) 気温: (18~32℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

住居は原則としてホームステイとなる。